

# 『下野市男女共同参画プラン策定に関するアンケート調査』結果をお知らせします

(その1)

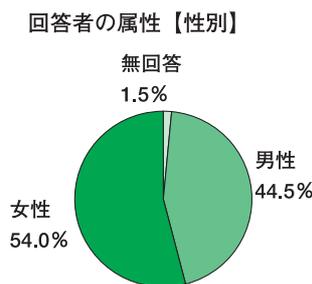
問い合わせ先

企画財政課  
政策推進グループ  
☎40-5552

## アンケート調査結果

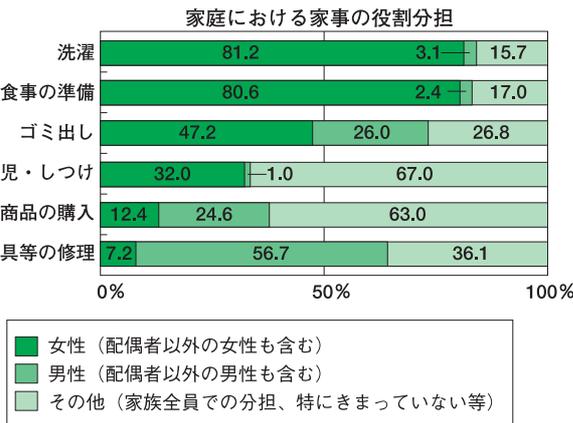
回答者の属性について

性別  
回答者は、女性の方が多くなっています。



生活全般について  
家庭における家事の役割分担  
洗濯、食事の準備などの家事が、女性の役割となっている家庭が多いことが分かりました。しかし、「ゴミ出しは、女性の役割の比率が5割を切っており、家族の中で男性の役割となっている家庭が相対的に多く、育児・しつけ、高額な商品の購入は、夫婦や家族で分担している家庭が多いことが分かりました。  
また、家具等の修理は、男性の役割となっている家庭が多い結果となりました。

年齢  
左のグラフのようになりましたが、29歳以下と70歳以上の回答者は、若干少ない結果となりました。



男女共同参画推進委員会の模様

男女の自立と男女共同参画社会の実現に向けた施策の指針となる「男女共同参画プラン」を策定するにあたり、市民の皆さまの考えや意見をお聞きするため、市民アンケート調査を実施しました。  
このたび、調査の集計結果がまとまりましたので、その概要について2回に分けてお知らせします。  
今回は、調査結果の中から、生活全般と就労について、来月号では、男女が安心して健康に暮らせる環境、男女共同参画に対する意識、市に要望する施策についてお知らせします。

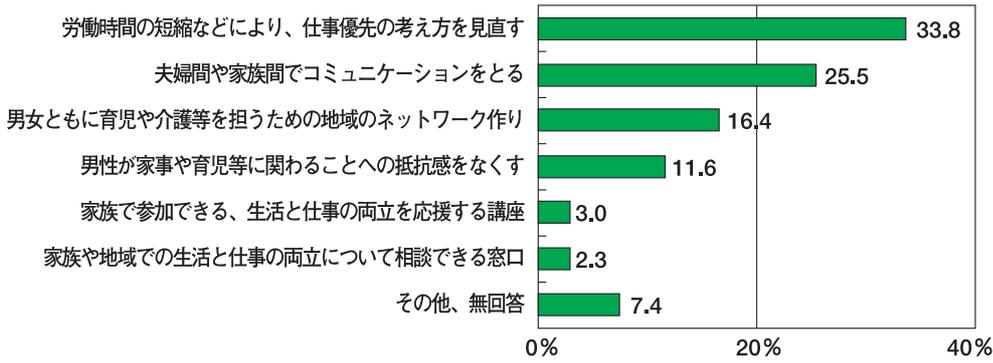
### 【調査の概要】

- 調査対象者 市内在住の18歳以上の男女二千人 (男性千人、女性千人)
- 平成19年1月1日現在で住民基本台帳から無作為に抽出
- 調査方法 郵送による配布・回収
- 調査期間 平成19年1月19日～2月5日
- 回収数 779人 (回収率 39.0%)
- 調査項目
  - 生活全般(家事の役割分担、子育てなど)
  - 就労(職場での男女平等など)
  - 男女が安心して健康に暮らせる環境(ドメスティック・バイオレンスの認識など)
  - 男女共同参画に対する意識
  - 市(行政)に要望する施策

### 男女共同参画社会とは？

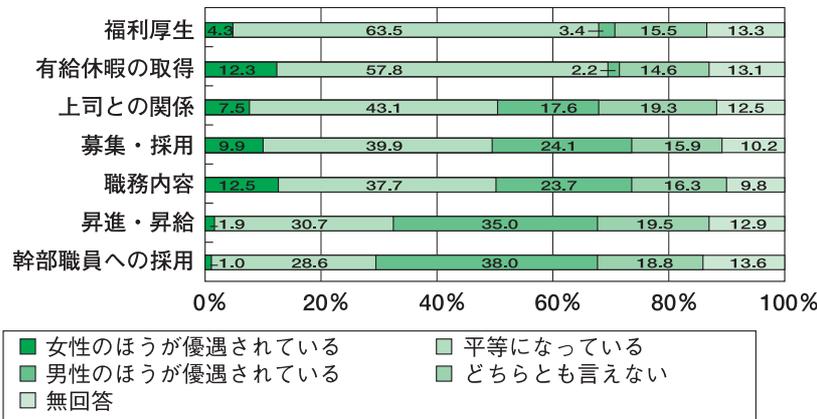
男性と女性があらゆる分野で対等な人格を持つことを認め合つとともに喜びも責任も分かち合い、性別にかかわらず個性や能力を十分に発揮できる社会です。

男性、女性ともに家事等に参加するための環境づくり



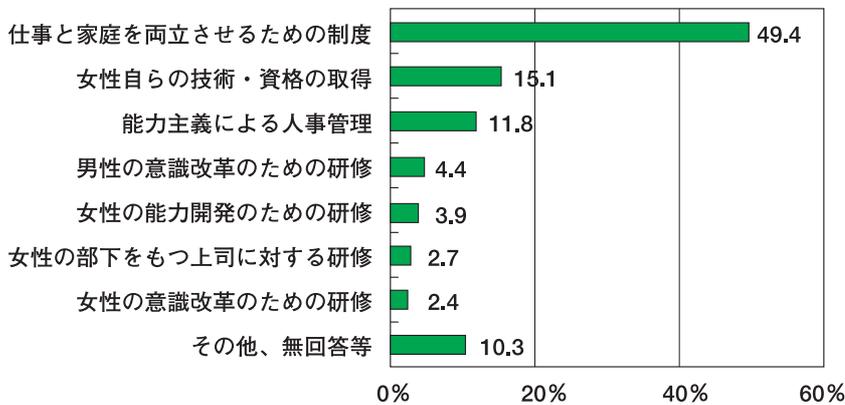
男性、女性ともに家事等に参加するための環境づくり  
男性は女性に比べて、仕事と家庭の両立を目指すことが重要との認識が強く、女性は男性の意識改革が重要との認識が強いことが分かりました。

職場での男女の扱いについて



就労について  
職場での男女の扱いについて  
福利厚生、有給休暇の取得などの多くの項目で、平等になっていると感じている方が多いことが分かりました。  
幹部職員への採用や昇進・昇給では、男性のほうが優遇されていると感じている方が多いことが分かりました。

女性の能力発揮のための環境づくり



女性の能力発揮のための環境づくり  
女性が職場で能力を発揮するために、男性、女性とも、仕事と家庭を両立させるための制度が最も重要だと考えている方が多いことが分かりました。

総合計画懇話会から  
提言書が提出されました！

総合計画懇話会において、総合計画の策定に関する意見・提言が「下野市総合計画策定に伴う市民からの提言書」として取りまとめられ、3月20日（火）に開催された第10回懇話会において、陣内会長から広瀬市長に提出されました。



提言書を提出する陣内会長

提言書は、市民の視点から真摯（しんし）に議論を積み重ねた成果で、市政運営にとって重要な位置づけにある総合計画への「願い」や「思い」が込められています。

提言書を閲覧することができます。  
ぜひご覧ください！

提言書の閲覧

(1) 市ホームページ

(2) 文書閲覧（企画財政課窓口）

問い合わせ先

企画財政課政策推進グループ

☎（40）5552